

前芝中学校通信

～校長室の窓から～

豊橋市立前芝中学校

第65号(平成28年度第1号)

H28. 4. 15

小中一貫校 “前芝学校” 開校

～ 開校 70 周年に前芝中学校の新たなる船出 ～



【開校宣言】

4日7日。平成 28 年度前芝中学校の船出の日、入学式・始業式に先立ち“前芝学校”の開校式を行いました。公立学校としては県内3校目の小中一貫校です。式の中で、前生



【誓いの言葉】

徒会長が、小学校代表児童とともに誓いの言葉を述べました。式には保育園の年長さんから中学校3年生までの10学年の前芝っ子が参加しましたが、さすが、前芝学校を引っ張っていく中学生、素晴らしい姿勢で開校式に臨みました。



【10 学年集まった開校式】



【生徒会による歓迎】

その後の入学式で誓いの言葉を述べた新入生代表生徒、始業式で意見発表をした2年生と3年生の代表生徒は、大勢の人前で緊張しつつも立派に意見発表をしました。また、一人一人名前を呼ばれたときの返事と、話を聴く姿勢が素晴らしかった1年生、そして後輩を迎えた2、3年生88名の歓迎の姿にも心温まるものがあり、前芝中学校の新たなる船出に、生徒たちが団結して前芝学校・前芝中学校を成長させていくと確信しました。

A L T や非常勤講師の先生を含め、私たち 25 名の教職員は、「ふるさと前芝を愛し、人と人とのつながりをつくる力をもった

子」を育てるために“子どもたちにとって家族とともにいちばん身近な生きのお手本”と自覚し、持ち味を生かして協力し合い、高め合う教職員集団として教育活動にあたっていきます。保護者や地域の皆様におかれましては、今年度も本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。 前芝中学校長 谷 中 緑



【4/6 小中代表による前芝学校正門のテープカット】

『前芝中学校通信』は順次、本校のホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

“前芝学校”は施設隣接型の小中一貫校で、前芝中学校は「小中一貫型中学校」という位置付けとなります。教職員組織や学年の呼び名は今まで通りです。教育内容は PTA 総会の要項にもありますが、6月の開校記念式典で説明し、併せてカラー版リーフレットを地域全世帯に配付する予定です。

豊橋市初の公立小中一貫校

前芝学校が開校

豊橋市で初めての小中一貫校「前芝学校」の開校式が7日、前芝中学校体育館であった。児童・生徒や教職員、地元関係者約460人が出席し、新しい学校の門出を祝った。



小中一貫校の新しい正門

公立の小中一貫校は愛知県内で3校目。前芝学校は、隣り合う前芝小と前芝中の双方で教職員組織をそのまま生かしつつ、教育連携を強化する「小中一貫型小中学校」の位置づけ。両校教員が兼務したり、9年間の指導指針に基づく授業を展開したり、図書館や特別教室、体育施設などを共同利用



開校式に出席した児童・生徒

したりする。両校はこれまで、校区内の前芝保育園も含めて合同運動会や防災訓練を行ってきた。深いつながりを

育園も含めて合同運動会や防災訓練を行ってきた。深いつながりを

東愛知新聞 (4/8 掲載)

東三河初の小・中一貫校

豊橋市前芝学校が開校

東三河で初となる小・中一貫校となった豊橋市前芝学校が7日、開校した。小学生218人、中学生125人が在籍し、9年制の教育を受ける。県内の公立学校で3校目。

(飯塚 暁)



式には、生徒・児童ほか、保護者や地域住民、隣接する前芝保育園園児も参列。

在校生を代表し、辻恵美花さん(小学6年)と外山雄司さん(中学3年)が「小

・中が互いに協力し合うことでよりよい前芝を築き発展させていくことを誓います」と宣言。

飯都前芝村立前芝中学校が開校した。両校は市内でも珍しい隣接校で、60年前から前芝保育園を含む3校で合同運動会を行ってきた。学校間のつながりがあり、小中一貫導入の環境がすでに整っていた。

両校それぞれに校長を設けるほか、2校をつなぐ通路や共用の校門・プールを整備し、運動場を拡大するなど、一部施設一体型として運営していく。

谷中緑・中学校長は開校宣言で「ふるさと前芝を愛し、人と人とのつながりをつくる力を持った子になつてほしい。地域のひとの深いつながりが自慢の学校にしましょう」と述べた。

1892(明治25)年、前芝小学校の前身・前芝尋常小学校が開校。1947(昭和22)年には宝

一貫校にする中で、小学校高学年での教科担任制を取り入れ学力向上を図るほか、「中一キヤップ」など学習内容や生活の変化に合わせた児童や生徒が不登校に陥るのを防ぐ狙いがある。

誓いの言葉を述べる外山さんと辻さん

豊橋市前芝学校で

東日新聞 (4/8 掲載)

のを持つ。式典で、前芝中の谷中緑校長が開校を宣言。「ふるさとを愛する心を持ち、人とのつながりを作る力を持った子を育てることを目指します」と教育目標を謳い上げた。児童・生徒を代表して、前芝中3年の外山雄司君と前芝小6年の辻恵美花さんが誓いの言葉を述べ、「小中が互いに協力し合い、よりよい前芝を築き、発展させていくことを誓います」と所を合わせた。(中嶋真吾)